

製品名: BMPR1A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83018**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	BMPR1A
別名	ALK3; SKR5; CD292; ACVRLK3; 10q23del
遺伝子 ID	657.0
SwissProt ID	P36894
免疫原	大腸菌で発現したヒト BMPR1A (AA: 179-378) の精製された組み換え断片。

背景

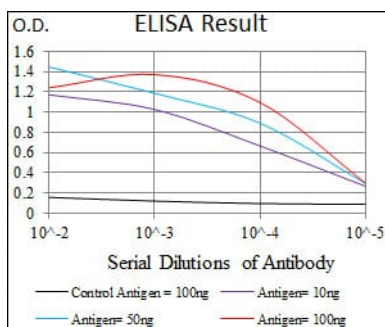
骨形成タンパク質 (BMP) 受容体は、膜貫通型セリン/スレオニンキナーゼのファミリーであり、I型受容体 BMPR1A、BMPR1B、およびII型受容体 BMPR2が含まれます。これらの受容体は、アクチビン受容体 ACVR1 および ACVR2 と密接に関連しています。こ

これらの受容体のリガンドは、TGF- β スーパーファミリーのメンバーです。TGF- β およびアクチピンは、2つの異なるタイプのセリン（スレオニン）キナーゼ受容体（約 50~55 kD のタイプ I 受容体と約 70~80 kD のタイプ II 受容体）とのヘテロ多量体複合体の形成を介してシグナルを伝達します。タイプ II 受容体は、タイプ I 受容体が存在しない場合でもリガンドに結合しますが、シグナル伝達には対応するタイプ I 受容体が必要です。一方、タイプ I 受容体は、リガンド結合に対応するタイプ II 受容体が必要です。

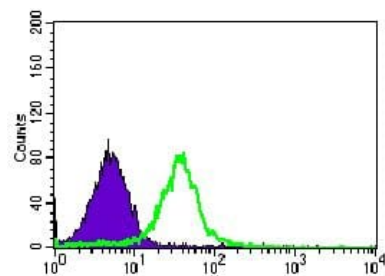
研究分野

-

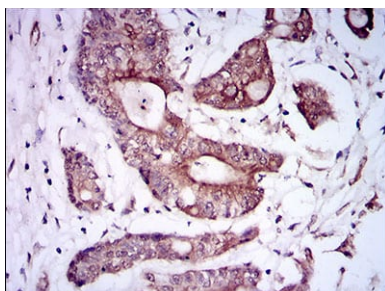
画像データ



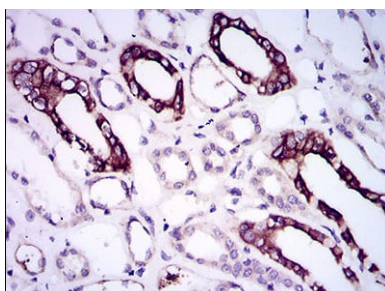
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



BMPR1A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



BMPR1A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



BMPR1A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。